

全ての「社長のひとりごと」がWEBで読める!
「くぼかわよしみち.com」毎月20日更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

ホームページ

asahiglobal.co.jp
gloval-mie.co.jp
super-chintai.com
goldtrust.co.jp
goldage.co.jp
kubokawayoshimichi.com

agg-hd.co.jp



介護総合管理『ゴールドケアライン』 コンピューターソフト遂に完成!!

アサヒグローバル株式会社 代表取締役
ゴールドトラスト株式会社 代表取締役
ゴールドエイジ株式会社 代表取締役

文/久保川 議道

text:Yoshimichi Kubokawa

介護のすべての仕事をこの『ゴールドケアライン』たった二台で出来てしまいます。

難しいコンピューター操作もいりません。タッチパネルの画面を触るだけで完了。ヘルパーさんは介護に行くときに『小型のポータブル』を持って行けばその場でタッチして入力完了。事務所へ戻って伝票の記入の必要ありません。そしてこのまま介護保険の請求書まで完成してしまいます。

実はこれは凄いいことなんですけど、よく分からない人のため現状をお話し致します。

結論から先に言いますと今までは10台のコンピューターが必要でしたが、『ゴールドケアライン』なら1台で全部終わります。

そしてコンピューター操作が苦手な人でも簡単にタッチパネルで完了です。

レストランのウェイトレスさんの注文を受ける時の『ピッピッ』の小さなハンディターミナルを想像していただければ良く分かりますね。難しいコンピューター操作もなく『ピッピッ』で完了してしまいます。

今までは①ケアマネの居宅のコンピューターが1台。②訪問介護で1台。③保険請求事務で1台。④ヘルパーの勤務

シフト用が1台。⑤入居者の賃貸管理で1台。⑥稼働率や収益率などの管理のために1台。⑦経理数値の入力に1台。⑧表やグラフの作成に1台。⑨顧客データや入居者の過去の病歴管理に1台。⑩データ通信や携帯電話への転送用に1台。

まあちよつと大げさに言えば大小10台のコンピューターとソフトが今まで必要だったのですね。

あとそれにかかる購入費用もバカにできません。全部で50万円以上。毎月のメンテナンス費用も20万円以上かかりました。それが『ゴールドケアライン』1台です。費用も3分の1以下です。

それだけではなく、一番大きいのは『人件費』でした。入力や操作に3人分の人件費が毎月70万円以上かかっていたが、この人件費は限りなく『ゼロ』になるのです。それが私には涙が出る程嬉しいことでした。

①〜⑩を1台でできるコンピューターは日本中にまだありませんね。これが『日本初!!』ではないでしょうか。

さて私は『介護業界』は新参者でしたが、この介護の仕事をして一番びっくりしたのがこの『コンピューター』でした。先程しつこく申し上げました様に他の業界、例えば小売業や飲食業で

は1台の『ボスレジ』で行えることが、10台もの別々の機械と人を使わないとできないなんて…もうあきれて言葉ありません。

ないものは自分で作るしかないので、カスタマイズしながら『一番使いやすい1台』を作りました。ムダを無くしてやつと『まともな介護の仕事』がこれです。出来ませぬ。

と言うのは『介護』は『労働集約産業』です。分かりやすく言えば『人がいかに効率的に働くか』で赤字にもなりませんし、黒字にもなりません。黒字にならないと生懸命に働いているヘルパーさんにボーナスも支払えませんね…。

今までは同じ伝票を何回も何回も書きなおしたり、介護の入浴などの時間が20分変更になるだけで①②③④の4つのコンピューターすべてやり直して100回の変更を400回かけてやり直して仕事していたのがこの『介護業界』でした。それではどこの会社も赤字になつてしまうのは当然のことですね。

さて、この『ゴールドケアライン』が全国に普及して、介護会社が黒字になつて、その分、ヘルパーさんの給料が上がつて、高齢者の介護のサービスがもっともつと良くなつてくれれば、それが一番嬉しい事だと私は考えています。